

FOR THE MEMBERS ONLY

会告 I

日本医学放射線学会「班研究助成金制度」研究課題募集の案内

理事長 栗林 幸夫

この度、日本医学放射線学会員による放射線医学に関する多施設班研究を支援し、日本における学術研究の更なる発展に資する目的で班研究助成金制度を創設しました。下記の要項に従い、班研究課題への応募をご案内します。

【対象】

放射線医学（基礎・臨床を問わず）に関するグループ研究で、本研究助成の目的に合致し国内で行われるもの、同じ研究テーマで科学研究費など他の研究費に採択されたものは対象としない。

【応募資格】

平成24年4月1日現在50歳未満の日本医学放射線学会員。過去に本助成金で班長を務めた会員は資格を有しない。

【助成金額】 年間150万円を2年間、総額300万円

【選考方法】

日本医学放射線学会の学術研究委員会において、応募のあった課題の中から班課題を選定し、理事会で決定する。その後、選定された課題について班員を公募する。応募者の中から、班研究の班長、班員を学術研究委員会にて選考し、理事会で決定する。班長は追加班員を加えることができ、10名前後の班員にて班研究を構成する。

【班課題募集の締め切り】 平成24年9月31日

【班課題の決定】 平成24年11月頃

【班長の義務】

研究成果報告書（経過と結果）、および助成金の使用状況についての収支報告書（証拠書類添付）を助成決定後研究終了まで毎年提出する。

研究成果を日本医学放射線学会学術大会、および学会誌 Japanese Journal of Radiology に投稿する。

【応募要領】

1. 提出書類

① 所定の申請書を日本医学放射線学会班研究助成制度事務局へ申し込み、記入後、期限までに下記へ提出してください（研究目的と研究概要は併せて2,000字以内）。申請書は日本医学放射線学会のホームページ (<http://www.radiology.or.jp/>) からダウンロードしてください。

② 宛名を明記した返信用ハガキ1枚

2. 書類送付先

〒113-0033

東京都文京区本郷5丁目1番16号 NP-IIビル7階

日本医学放射線学会 日本医学放射線学会班研究助成制度事務局

TEL: 03-3814-3077

FAX: 03-5684-4075

日本医学放射線学会 第 25 回優秀論文賞について

理事長 栗林 幸夫

下記の如く第 25 回優秀論文を募集します。

記

I. 応募資格 :

1. 日本医学放射線学会会員歴 5 年以上の研究者
2. 応募締め切り時、満 45 歳未満の者

II. 応募方法 :

1. 過去 1 年間（今回は平成 23 年 9 月より平成 24 年 8 月まで）の放射線医学関係の雑誌（国内外を問わない）に掲載された論文を代議員が推薦する（但し、日本国内において実施した研究に限る）。
2. 推薦書および応募論文の別冊またはコピーを各 10 部学会事務局に書留にて送付する。但し、提出された資料はいかなる理由があっても返却しない。
(推薦用紙は所定のものがあり、学会事務局に請求してください。)

III. 締め切り：平成 24 年 9 月 27 日（木）必着

IV. 選抜方法 :

理事会において、受賞者 3 名以内を選抜する。少なくとも 1 名は日本医放会誌掲載論文より選ぶ（選抜決定は平成 25 年 1 月上旬の予定）。

V. 受賞者は日本医学放射線学会優秀論文賞の表彰楯、賞金 10 万円が贈呈され、本学会総会において受賞講演を行う。

学会事務局：〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号 NP-II ビル 7 階

社団法人 日本医学放射線学会事務局

TEL: 03-3814-3077

FAX: 03-5684-4075

日本医学放射線学会 板井研究奨励賞募集要領

理事長 栗林 幸夫

趣旨 :

日本医学放射線学会では、平成 15 年 1 月 19 日逝去された板井悠二先生の御遺志により放射線診断学の発展を願って寄付された基金を元に、先生を追悼記念するため板井研究奨励賞を設けて、腹部画像診断に業績のあった若い研究者を顕彰する。

応募資格 :

日本医学放射線学会員であり、平成 25 年 4 月 1 日現在 40 歳未満のもの。

対象 :

腹部画像診断領域の研究者 2 名程度を対象とする。

応募方法と提出書類 :

1. 履歴書
2. 研究成果の要約：2000 字以内に研究主題に関する業績を要約
3. 業績目録
4. 研究主題に関係した主たる論文の別冊（最重要の一編に丸印をつける）

応募書類送付先 :

〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号 NP-II ビル 7 階
社団法人 日本医学放射線学会

締め切り :

平成 24 年 11 月 26 日（月）必着

選考方法 :

腹部放射線研究会から候補者の推薦を受け日本医学放射線学会理事会で決定する。

選考発表 :

日本医学放射線学会総会において、選考結果を公表し、賞の贈呈を行う。

賞：表彰盾および副賞 25 万円